



第 8 回 DBJ サステナビリティボンド資金使途報告書(発行日 2021 年 9 月 9 日)

DBJ は、DBJ サステナビリティボンドフレームワーク(以下、「フレームワーク」)に基づき、2021 年 9 月 9 日付で第 8 回 DBJ サステナビリティボンドを発行しました。

フレームワーク及びフレームワークに対するセカンドパーティーオピニオン

- フレームワーク及びフレームワークに対するセカンドパーティーオピニオンについての詳細は下記リンクをご確認ください。

DBJ サステナビリティボンドフレームワーク

<https://www.dbj.jp/pdf/ir/credit/sri/framework.pdf>

セカンドパーティーオピニオン(認証機関:ISS ESG)

<https://www.dbj.jp/pdf/ir/credit/sri/latest-opinion.pdf>

- DBJ サステナビリティボンドの発行代わり金は、以下のカテゴリーから構成される適格ファイナンス(フレームワークの 4.1(調達資金の使途)にて定義)のいずれかに充当されることとしております。

[DBJ サステナビリティボンドの発行代わり金に充当可能なプロジェクトカテゴリー]

| 適格カテゴリー | プロジェクトカテゴリー |
|-------------------------------------|---|
| 気候変動への対応 / 気候変動の緩和 (グリーン適格カテゴリー) | <ul style="list-style-type: none">➤ グリーンビルディング➤ 再生可能エネルギー➤ クリーンな輸送➤ エネルギー効率- DBJ 環境格付融資 |
| 災害対応 (ソーシャル適格カテゴリー) | <ul style="list-style-type: none">➤ 雇用創出及び社会経済的危機に起因する失業の防止又は軽減のためのプログラム - 地域緊急対策プログラム➤ 手ごろな価格のベーシックインフラ 送電網の改修 (エネルギー効率 - エネルギー効率の高い送配電網)➤ 社会経済的向上とエンパワーメント - DBJ BCM 格付融資 |
| ヘルスケア・社会福祉 (ソーシャル適格カテゴリー) | <ul style="list-style-type: none">➤ 手ごろな価格の住宅➤ 必要不可欠なサービスへのアクセス - ヘルスケア➤ 社会経済的向上とエンパワーメント - DBJ 健康経営格付融資 |

第8回 DBJ サステナビリティボンド資金使途報告（概観）

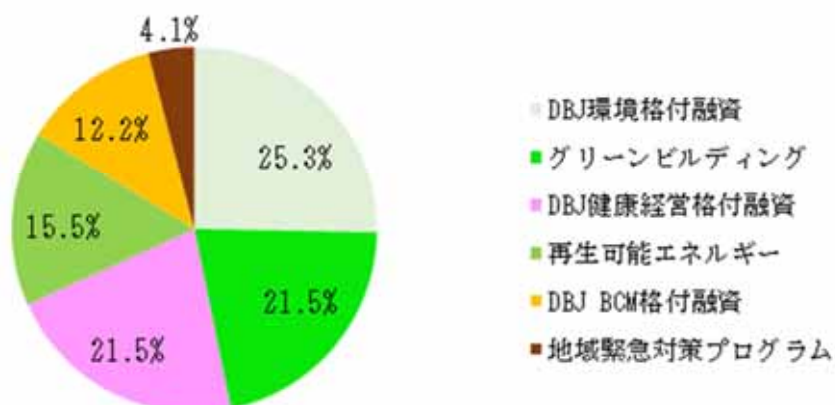
- 第8回 DBJ サステナビリティボンドの発行代わり金は、下記6つのプロジェクトカテゴリーに充当を完了しております(2022年9月2日時点)。プロジェクトカテゴリー毎のアロケーション比率については下記パイチャートをご確認ください。
- 第8回 DBJ サステナビリティボンドの発行代わり金は、発行日時点(2021年9月9日時点)で既に実行済みの投融資に充てており、リファイナンス比率は100%となっております。
- 未充当金は、現金又はマネーマーケットで管理することとしておりますが、第8回 DBJ サステナビリティボンドの発行代わり金の未充当額は存在していません。

調達資金の管理についてはフレームワークの4.3(調達資金の管理)をご確認ください

【第8回 DBJ サステナビリティボンドの発行代わり金を充当したプロジェクトカテゴリー】

| 適格カテゴリー | プロジェクトカテゴリー |
|--|---|
| 気候変動への対応 / 気候変動の緩和 (グリーン適格カテゴリー) | <ul style="list-style-type: none"> ➤ グリーンビルディング ➤ エネルギー効率- DBJ 環境格付融資 ➤ 再生可能エネルギー |
| 災害対応 (ソーシャル適格カテゴリー) | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 雇用創出及び社会経済的危機に起因する失業の防止又は軽減のためのプログラム - 地域緊急対策プログラム ➤ 社会経済的向上とエンパワーメント - DBJ BCM 格付融資 |
| ヘルスケア・社会福祉 (ソーシャル適格カテゴリー) | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 社会経済的向上とエンパワーメント - DBJ 健康経営格付融資 |

プロジェクトカテゴリー毎の
発行代わり金アロケーション比率



第 8 回 DBJ サステナビリティボンド資金使途報告（詳細）

- 第 8 回 DBJ サステナビリティボンドに充当したプロジェクトカテゴリーについての詳細は下記の通りです。

エネルギー効率- DBJ 環境格付融資

- DBJ 環境格付融資は、企業の環境経営度を評点化し、優れた企業を選定する「環境格付」の手法を用いた世界で初めての融資メニューです。

- セクター毎の案件数

| | |
|-----|-----|
| 製造業 | 1 件 |
| 合計 | 1 件 |

| | |
|--------|--------|
| 認証取得年月 | 2018/9 |
|--------|--------|

グリーンビルディング

-(1) DBJ Green Building 認証制度 において 3 つ星、4 つ星又は 5 つ星評価を取得した建物に対する新規実行又はリファイナンス資金

- DBJ Green Building 認証とは、環境・社会配慮の観点から物件を認証する、DBJ が提供する物件認証制度です。DBJ Green Building 認証では、環境、快適性、防犯・防災、地域・景観、ステークホルダーとの連携等の観点から物件を評価します (DBJ Green Building 認証についての詳細は、リンク(<http://igb.jp/>)をご覧ください)。

| | |
|--------|---------|
| 案件数 | 2 件 |
| 認証取得年度 | 2021 年度 |

-(2) Global Real Estate Sustainability Benchmark (グローバル不動産サステナビリティ・ベンチマーク) (GRESB) の「グリーンスター」評価を獲得した企業、建物、不動産又は REIT に対する新規実行又はリファイナンス資金

- GRESB とは、2009 年に欧州の主要な年金基金を中心に創設された不動産セクターの環境・社会・ガバナンス (ESG) 配慮を測る年次のベンチマーク評価です。世界中の不動産会社・運用機関に対して毎年実施されている GRESB 調査は、不動産会社・REIT・ファンドごとのサステナビリティへの取り組みを評価するという特徴を有しており、不動産会社・運用機関・投資家メンバー等が投融資先を選別するプロセスにおいて同調査結果を利用しています

(GRESBの詳細は、リンク(<https://gresb.com/>)ご覧ください)。DBJは、2014年10月に日本で初めてGRESBの投資家メンバーに参加し、2016年9月には本邦会社として初めてGRESB Advisory Boardに就任しています。

| | |
|--------|--------|
| 案件数 | 12件 |
| 認証取得年度 | 2021年度 |

-(3) CASBEE 又は BELS の上位 3 段階の評価を取得した建物に対する新規実行又はリファイナンス資金

- CASBEE 及び BELS についての詳細は下記リンクをご確認ください。

CASBEE

https://www.ibec.or.jp/CASBEE/CASBEE_outline/about_cas.html

BELS

<https://www.hyoukakyokai.or.jp/bels/info.html>

| | |
|--------|---------------------|
| 案件数 | CASBEE B+ランク:1件(物流) |
| 認証取得年度 | 2018年度 |

社会経済的向上とエンパワーメント - DBJ 健康経営格付融資

- DBJ 健康経営格付融資は、従業員の健康配慮への取り組みに優れた企業を評価・選定する「健康経営格付」の手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

- セクター毎の案件数

| | |
|-------|----|
| 製造業 | 6件 |
| 情報通信業 | 1件 |
| 小売業 | 2件 |
| 合計 | 9件 |

| | |
|--------|---------------|
| 認証取得年月 | 2018/9~2021/6 |
|--------|---------------|

➤ 対象企業例

| | |
|--------|---|
| 取引先 | (株)ダイフク |
| 本社 | 大阪府大阪市 |
| 業種 | 製造業 |
| 認証取得時期 | 2021年 |
| 健康経営格付 | Aランク |
| 融資通貨 | 円 |
| URL | https://www.dbj.jp/upload/dbj_news/docs/432e1f639e503a9f278521bb7317be70.pdf |

【評価ポイント】

- (1) 健康経営の推進組織として「こころと体の健康づくり委員会」を2006年より運営し、中期活動計画を策定して産業医、保健スタッフ、健康保険組合及び労働組合とも連携しながら、健康経営の高度化に継続して取り組んでいる点
- (2) 「ダイフクグループ健康経営宣言」を策定し、健康経営を持続的な事業成長のための基盤として位置付けたうえで、「ダイフク健康白書」を作成して全職員に配布することにより、健康経営の意義や取り組みについて全社への浸透を図っている点
- (3) グローバルでのさらなる事業展開を見据えて、ワーク・ライフ・バランスやダイバーシティに配慮した制度の充実を目指すとともに、階層別研修等を通じて組織全体としての理解を促進させることで、外国人材を含む多様な人材にとって働きやすい職場づくりに努めている点



体幹強化セミナー



ランチウォーク



米国のシューズメーカーに納入した物流システム

➤ 対象企業例

| | |
|--------|---|
| 取引先 | (株)フジワラテクノアート |
| 本社 | 岡山県岡山市 |
| 業種 | 製造業 |
| 認証取得時期 | 2021年 |
| 健康経営格付 | Aランク |
| 融資通貨 | 円 |
| URL | https://www.dbj.jp/upload/dbj_news/docs/78a2b8396f622943d69d6fb19b25ea55.pdf |

【評価ポイント】

- (1) 開発ビジョン 2050「世界で“微生物インダストリー”を共創」の達成に向け、社員一人ひとりの力を高める基盤の取り組みとして健康経営を位置付けており、毎年度設定する重点テーマに即してセミナーや健康イベント等、各種施策を全社へ展開している点
- (2) アンコンシャス・バイアス研修等の実施により多様な人材が活躍できる風土づくりを推進するとともに、中期経営計画で「人財の育成・確保」を柱のひとつに掲げ、人材育成委員会のもと職務・職種別の教育・研修システムを構築する等、組織力強化に注力している点
- (3) ワークショップを活用し各部門のあるべき姿について明確化するほか、顧客インタビューの共有等を通じ、自社が顧客や社会に対して提供する価値について再認識することで、企業理念

や上記ビジョンの全社への浸透を図り、働きがいの向上に繋げている点



ダイバーシティ講演会



健康経営格付授賞式



回転式自動製麹培養装置

再生可能エネルギー

➤ CO2 削減に係る環境インパクト

| カテゴリー | 案件数 | 年間発電総量* | 推定 CO ₂ 削減効果 / 年* |
|-------|-----|------------|------------------------------|
| 太陽光 | 2 件 | 185,075MWh | 72,328t - CO ₂ ** |
| 合計 | 同上 | 同上 | 同上** |

* 総プロジェクトコストに於ける DBJ のファイナンス割合を考慮して算出した当行寄与分

**環境省(日本)/環境保護庁(米国)開示の係数を元に推計

社会経済的向上とエンパワーメント - DBJ BCM 格付融資

➤ DBJ BCM 格付融資は、企業の防災対策、事業継続対策、危機管理経営等を評点化し、優れた企業を選定する「BCM 格付」の手法を用いた世界で初めての融資メニューです。

➤ セクター毎の案件数

| | |
|---------------|-----|
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 2 件 |
| 運輸業、郵便業 | 2 件 |
| 卸売業 | 1 件 |
| 不動産業 | 2 件 |
| 物品賃貸業 | 1 件 |
| 合計 | 8 件 |

| | |
|--------|---------------|
| 認証取得年月 | 2018/9~2019/6 |
|--------|---------------|

雇用創出及び社会経済的危機に起因する失業の防止又は軽減のためのプログラム - 地域緊急対策プログラム

➤ セクター毎の案件数

| | |
|---------------|-----|
| 製造業 | 1 件 |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 1 件 |
| 運輸業、郵便業 | 1 件 |
| 合計 | 3 件 |

| | |
|-----|-----------|
| 融資額 | 3,400 百万円 |
|-----|-----------|

(2022 年 9 月 2 日現在)